

今熊地区周辺エリアの新たな複合施設について

concept

コンセプトにつながる**アイデア**を一緒に考えましょう

コンセプトってなに？

… 新たな複合施設の特ちょうや方向性を示す
基本的な考え方やテーマのこと

本日のすすめかた

①18:30～ ②14:00～	開会あいさつ ・あいさつ、スタッフの紹介	5分
--------------------	-------------------------	----

①18:35～ ②14:05～	『これまでの取組み等について』	10分
--------------------	-----------------	-----

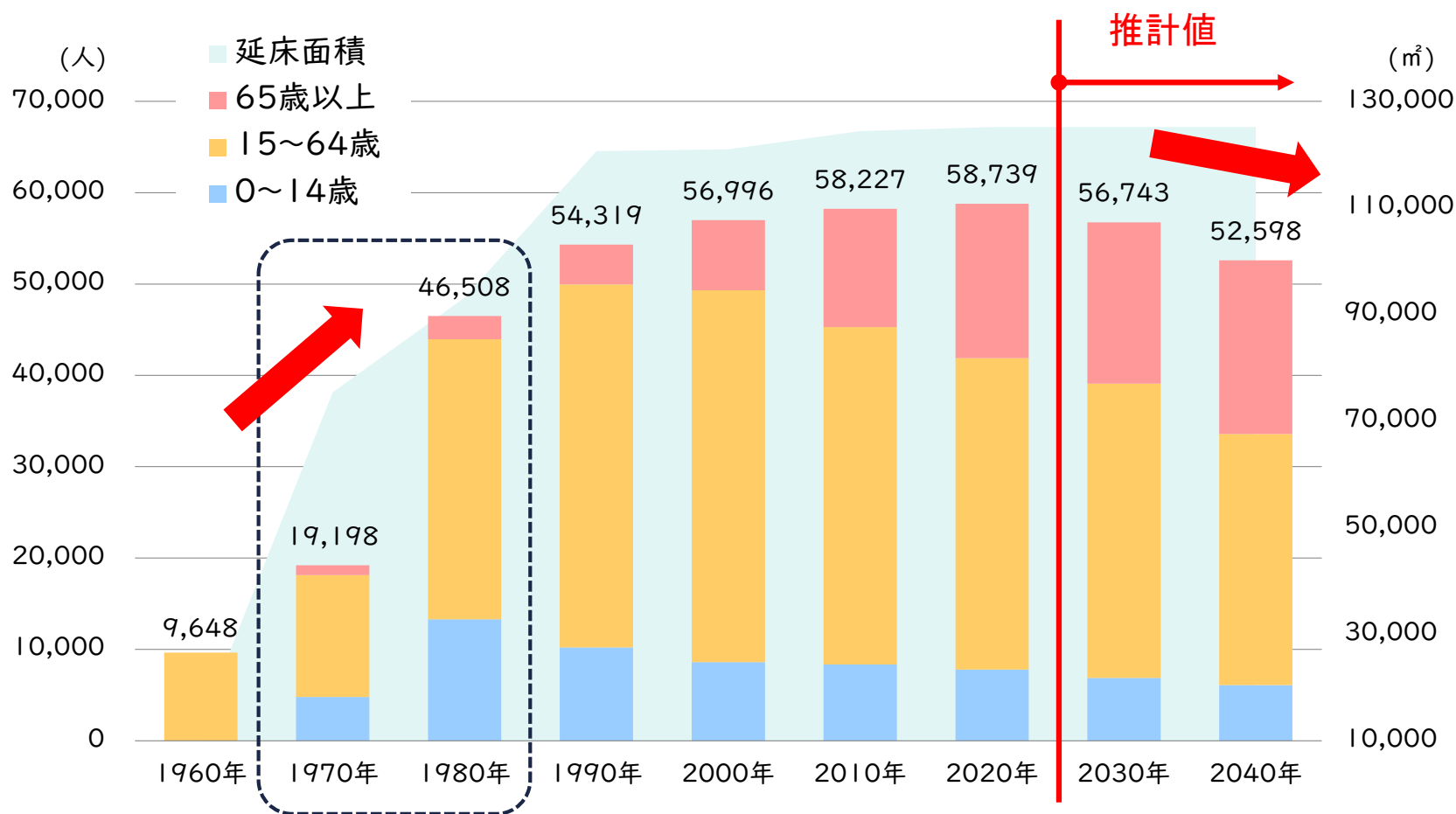
①18:45～ ②14:15～	ワークショップ 『今熊地区周辺エリアの新たな複合施設についてコンセプトにつながるアイデアを一緒に考えましょう』	約100分 ※途中休憩をはさみます
--------------------	--	----------------------

①20:25～ ②15:55～	閉会あいさつ ・あいさつ、事務連絡（今後の予定等）	5分
--------------------	------------------------------	----

①20:30 ②16:00	終了予定	
------------------	------	--

1 これまでの取組み等について

公共施設をとりまく背景について



- ・人口急増期に多くの公共施設を整備したため一斉に老朽化が進行
- ・整備当時とは人口構造が変化し、市民ニーズも大きく変化している
- ・将来的に、人口減少が進む見通し

市の公共施設に関するこれまでの取組み

大阪狭山市公共施設等
総合管理計画



①大阪狭山市公共施設等総合管理計画

(平成28年3月策定、令和4年3月改訂)

- ・公共施設等の全体を把握
- ・長期的な視点で公共施設の総合的かつ計画的な管理を推進するため策定

大阪狭山市公共施設
再配置方針



②大阪狭山市公共施設再配置方針

(令和5年3月策定)

- ・①を踏まえ施設や機能（公共サービス）の提供が持続可能となるよう、中長期的な視点で公共施設の再配置を推進するための基本的な考えを示す

大阪狭山市公共施設
再配置計画



③大阪狭山市公共施設再配置計画 第一期（2025年度～2032年度）計画

(令和6年9月策定)

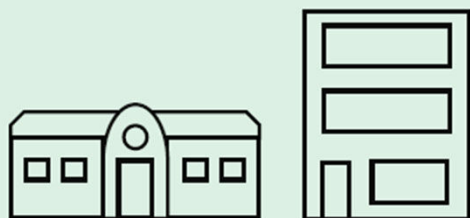
- ・社会ニーズに対応した効率的・効果的な公共サービスの提供の実現に向け、令和14年度末までの公共施設の更新、複合化や集約等の対策内容や実施時期等を具体的に示す

③大阪狭山市公共施設再配置計画について

対象施設

本市が所有する公共施設67施設・延床面積約12.5万㎡とします。

※令和3年(2021年)度3月末現在
※インフラ資産と小規模施設を除く



公共施設の再配置を検討するうえでの視点

- ・建物の安全性を確保することを最も重要な要素として考慮
- ・再配置の取組みは市民の理解が不可欠であり、市の広報誌等を活用し、積極的に情報発信を行うとともに、行政と市民が問題意識を共有し、相互理解に努めて取組みを進めます。

各施設の方向性を整理

再配置(見直し)

維持(改善・更新)

再配置(建替え)

譲渡・廃止

保全優先度の設定

		総合劣化度		
		100点以上 (状態：悪)	80点以上 (状態：並)	80点未満 (状態：良)
施設 重要度	A	I (最優先)	II	III
	B	II	III	IV
	C	III	IV	IV

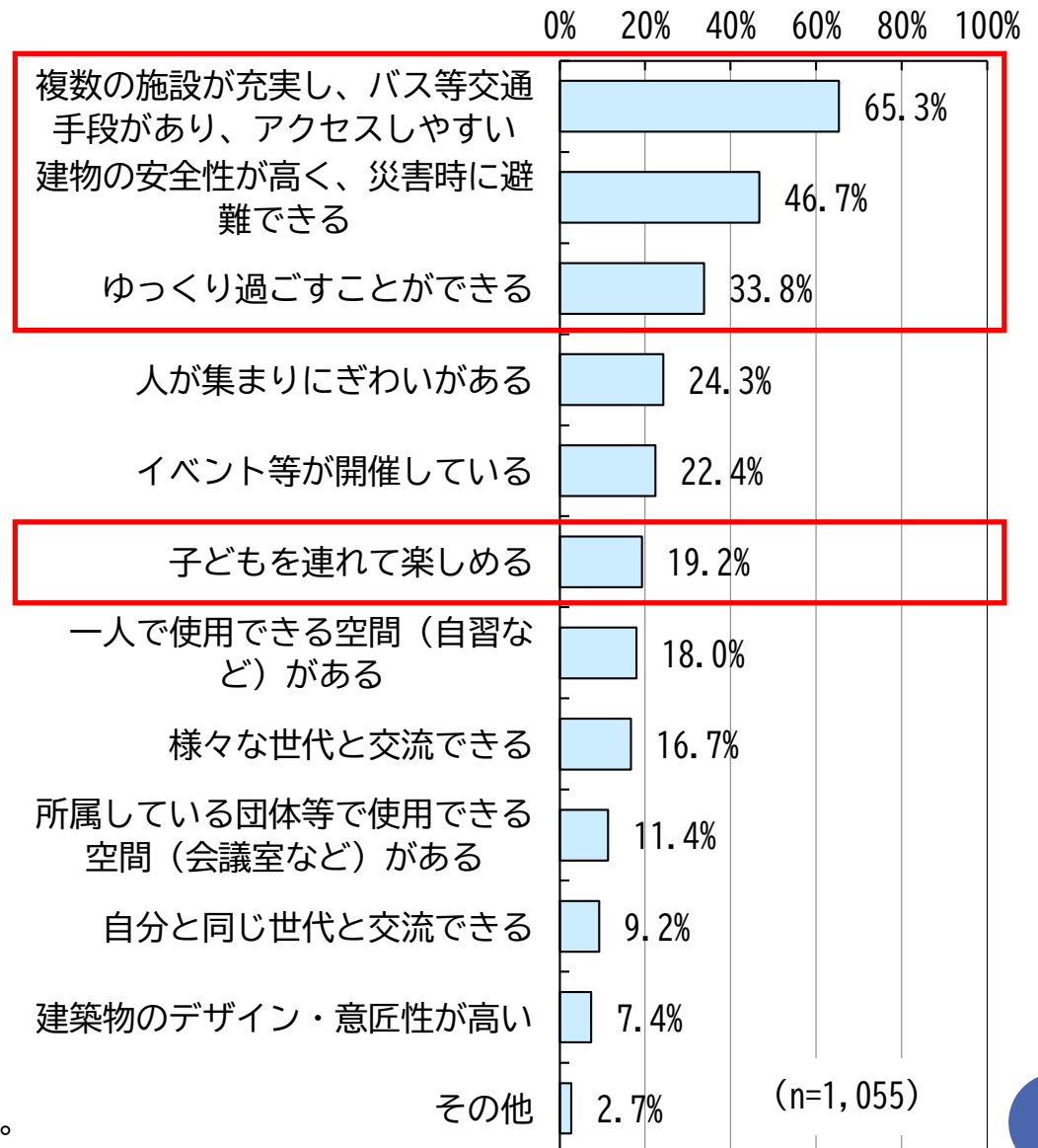
第一期(令和14年度末まで)に取り組む内容

- 特に著しい老朽化等が進行する施設が集積する「**今熊地区周辺エリア**」の取組み
- 学校園の適正規模・適正配置に基づく取組み

市民アンケートの結果について

<今熊地区周辺エリアの将来像>

Q 今熊やその周辺のエリアが将来、どのようになっていけば、利用したくなりますか

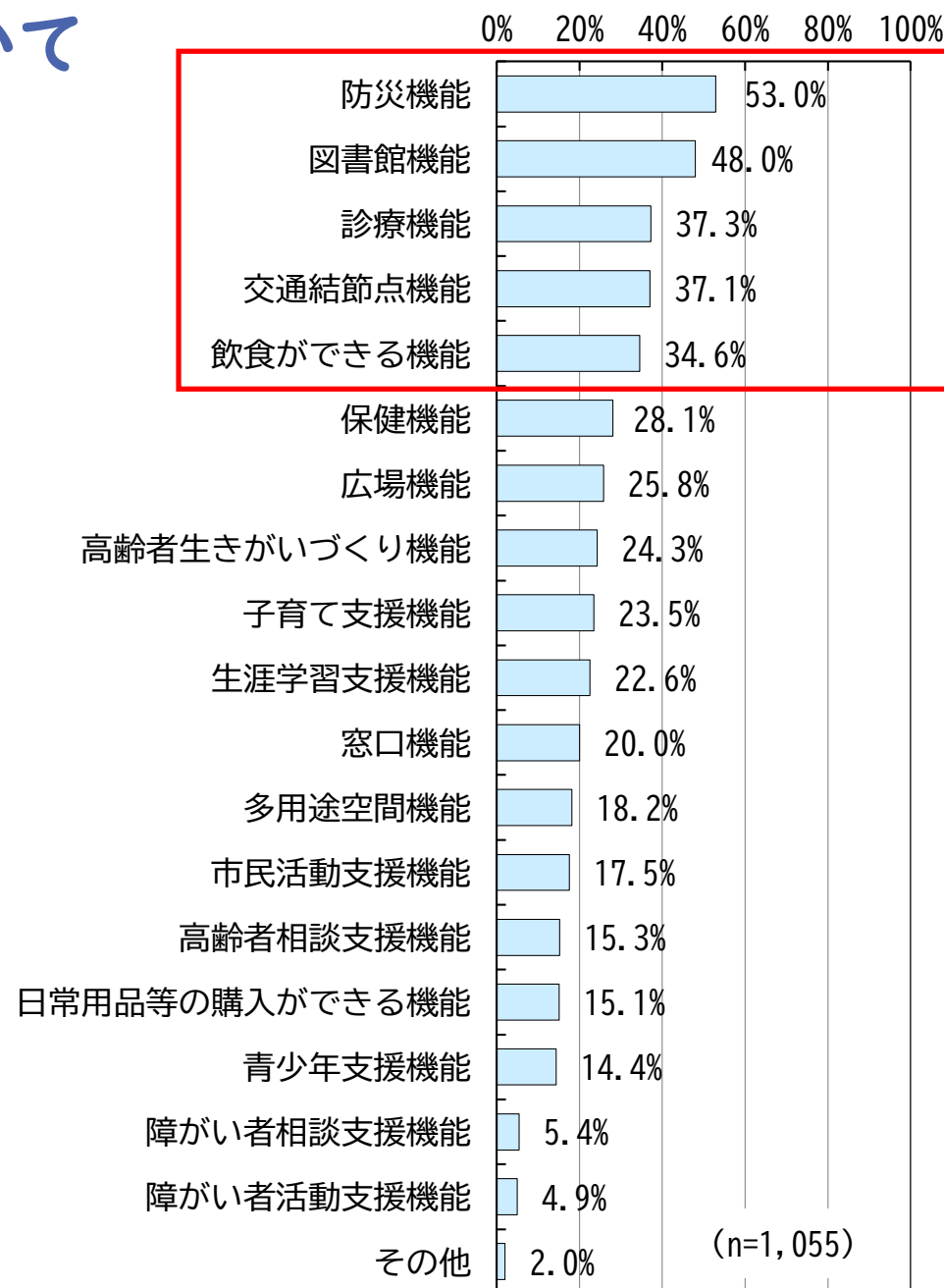


※令和6年（2024年）4月1日（月）から4月22日（月）
16歳以上の市民3,000人（無作為抽出）及び市内に
居住・通勤・通学する人を対象に実施（郵送配布・郵送
回収及びWEBによる回収）し、有効回収数は1,055件。

市民アンケートの結果について

<充実させるべき機能>

Q 今熊エリアの取り組みにおいて、あなたが充実させるべきと考える機能は何ですか？



※令和6年(2024年)4月1日(月)から4月22日(月)
16歳以上の市民3,000人(無作為抽出)及び市内に
居住・通勤・通学する人を対象に実施(郵送配布・郵送
回収及びWEBによる回収)し、有効回収数は1,055件。

タウンミーティングの結果について

※再配置計画の策定にあたり2024年7月に3回実施。当日の意見及びアンケートに記載いただいた意見を一部要約。

- ・「利用したい」「行きたい」と思える施設になれば、自然とにぎわいは生まれてくる。だれもが「**行きたくなる場所**」を!!
- ・**生涯学習の機能と社会教育の機能を両方**持たせてほしい。
- ・**子どもの遊べる場所**として、広場・公園・カフェ等、**交流できる場**などがあると良い。
- ・市全体で**憩いの場**が足りない。
- ・パソコンを使用し、コーヒーを飲みながら**夜間にミーティングが出来る場所**があればよい。
- ・屋内の**運動施設**があれば、こどもや高齢者の健康増進に寄与することに加え、にぎわいにつながるのでは。
- ・本市はコンパクトなのでつながりやすく、行き来もしやすい。子どもから高齢者、障がいの有無に関わらず**みんなが交流できる場**をつくってほしい。
- ・さつき荘のリニューアルなどと合わせて**療育を受けれる場**も検討してほしい。
- ・**高齢者が子どもたちに勉強を教える場**。
- ・介護予防的な観点から「市民（利用者）が市民へ供給する」ようなコンセプトのカフェ。
- ・スポーツ機能の充実（商業利用できるプールなど収益性は大事。ブレイキンなども）。
- ・音楽・芸術・スポーツなど、ジャンルを超え**利用者が集い、気づき、刺激を受けられる場**。
- ・**地域や世代を超えた交流の場、世界に向けた交流の場**。
- ・魅力的なカフェをメインに据えた施設をつくり、**誰もが立ち寄りやすい施設**にしてほしい。
- ・利用の**自由度（予約枠、料金）**を上げてほしい。
- ・**空間を大事にした配置**にしてほしい

パブリックコメントの結果について

※再配置計画の策定にあたり2024年8月に3週間実施。いただいた意見を一部要約。

図書館機能 公民館機能	・図書館機能、市民活動支援機能を持ち、市民の学習意欲を応援できる施設を新設してほしい。 ・循環バスの乗り継ぎ地点なので、市民の新たなニーズに応える施設へと充実させてほしい。 ・カフェを併設するなど魅力的な図書館にすることで文教都市のイメージがつくのでは。
社会教育 センター	・現在の地域での生涯学習及び市民活動のための施設として残してほしい。 ・地域住民の交流の場は不可欠。高齢者にとって『歩ける範囲』での暮らしを支える施設は活動の土台となる大切なもの。
保健機能	・保健センターの機能を充実して、休日診療を設置し、市民の安心に繋げてほしい。 ・交通の利便性の高い今熊エリアで保健センターと子育て支援機能のある施設があれば、成人のみではなく子どもの保健衛生的な支援となる。
機能の集約 について	・老朽化した公共施設の再配置を考える機会に、様々な世代の市民が求めている、使いやすい施設へ生まれ変わるものになるよう工夫していただきたい。
その他	・震災対策の観点で取り組んでほしい

事業化に向けた今後の工程イメージ

● 大阪狭山市公共施設再配置計画（令和6年9月策定）

- ・ 短期の取組みとして今熊地区周辺エリアを設定

● 今熊地区周辺エリア複合施設基本構想（令和7年3月策定予定）

- ・ 想定する施設の概要、コンセプト、事業手法等の検討

● 基本計画

● 基本設計

● 実施設計

● 工事着手

事業者からの提案や、利用される市民の皆さんのご意見などをお聞きしながら、より具体的なプランの検討を行ってまいります
（概ね令和7～8年度の実施を想定しています）

● 新たな複合施設の完成・利用開始

ワークショップ

本日のワークショップの目的は、

新たな複合施設のコンセプトにつながる
アイデアを、参加者同士で、たくさん出し
合って、一緒に考えましょう！

です。

ワークショップは・・・

さまざまな立場の人たちが集まって、いくつかの
テーマについて、自由に意見を出し合い、お互いの
考えを尊重しながら、意見や提案をまとめていく場



ワークショップのルール

① 自由な発想で、**どんどん**発言する

- ・ 思いついたら小さなことでも恥ずかしがらずに

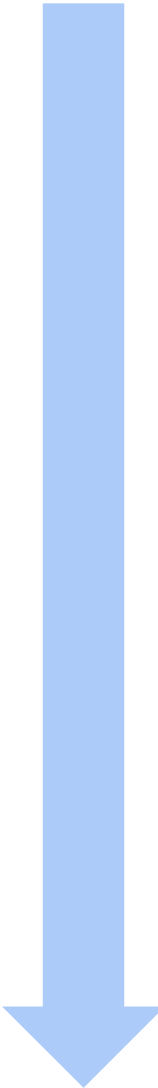
② 違う意見を**否定**しない

- ・ 他の人の意見を最後まで聞きましょう
- ・ 便乗して思いついた意見也大歓迎
- ・ いいね！

③ **意見は短く**、付せん1枚に意見は1つ

- ・ そのかわり、枚数制限はありません

本日のワークショップの流れ



自己紹介

ワーク1

今熊地区周辺エリアの
良いところ、気になるところ

ワーク2

こんなことができたら
ワクワクする、行きたくなる

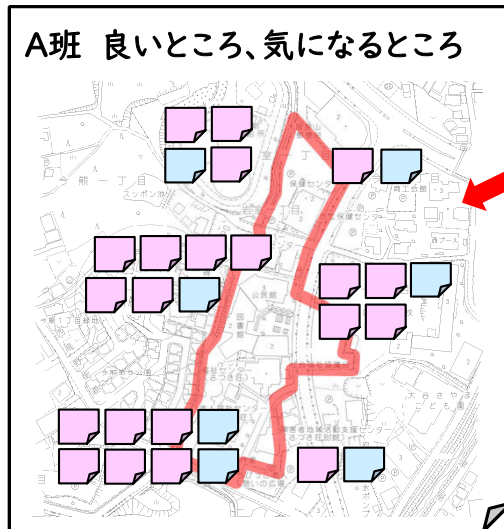
休憩

ワーク3

みんなの意見をまとめよう

発表

本日のワークショップでめざしているゴールのイメージ



【ワーク1】

今熊地区周辺エリアの公共施設の
良いところや気になるところ の案出し

【ワーク2】

新たな複合施設でこんな
ことができたならワクワクす
る、行きたくなる の案出し

【ワーク3】

ワーク2の案をキーワード
でまとめて、発表の準備

A班 新たな複合施設について

〇〇が〇〇らしく、〇〇ができる〇〇

子育てしやすい空間

子供と遊
べる場所

〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇
〇〇〇

他の子供
と交流

過ごしやすい空間

ゆっくり過
ごせると
嬉しい

〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇
〇〇

ふれあい・交流

〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇
〇〇

参加型のイ
ベントがで
きる

⇒お年寄
りが昔の遊
びを教えて
くれる

〇〇や〇〇づくり

〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇
〇〇〇

〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇
〇〇

〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇
〇〇

⇒〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇
〇〇

⇒〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇
〇〇〇〇〇〇
〇〇



ワークに入る前に

自己紹介

○お名前

ニックネームでもOK



○お住まいのエリア

おおよそで結構です

○参加しようと思ったきっかけ

申込時に記入いただいた関心のある分野などもぜひ

○最近うれしかったこと、楽しかったこと

いいね！

ひとり**30秒**を目安に

ワーク①
**今熊地区周辺エリアの
良いところ、気になるところ**

ワーク1

『今熊地区周辺エリアの良いところ、気になるところ』



図書館



公民館



保健センター



心身障害者福祉センター及び
母子・父子福祉センター



障害者地域活動
支援センター



老人福祉センター

建物は？
サービスは？

使ったこと
ある？ない？

昼は？
夜は？

今は？
昔は？

子どもは？
大人は？

ワーク1

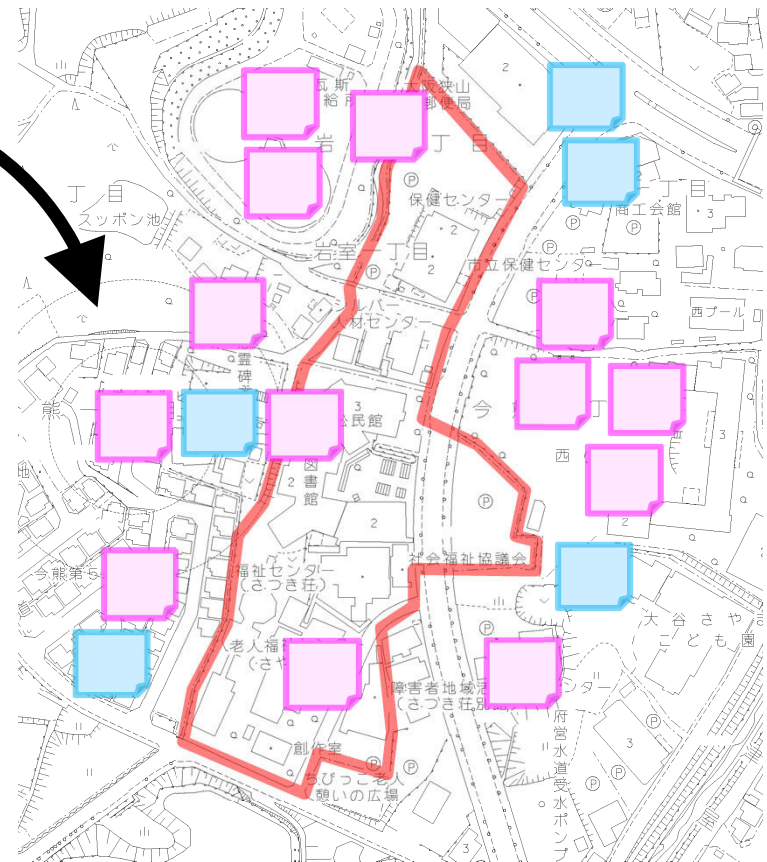
『今熊地区周辺エリアの良いところ、気になるところ』

良いところは**ピンク**、気になるところは**水色**の付せん

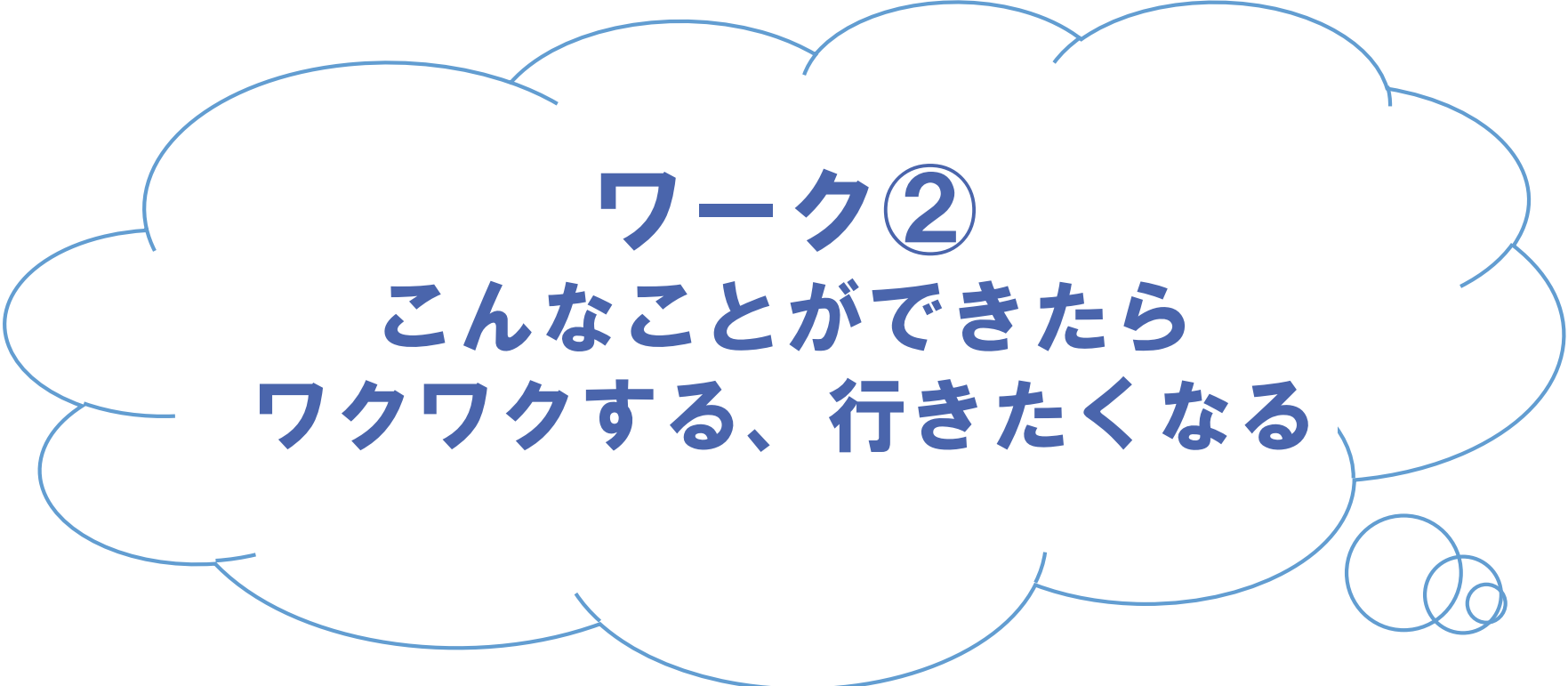
緑が多くて
心がなごむ

バス停が
近くて便利

大きな
広場がない



最初に考える時間：**3分** 発表&意見交換：**15分**

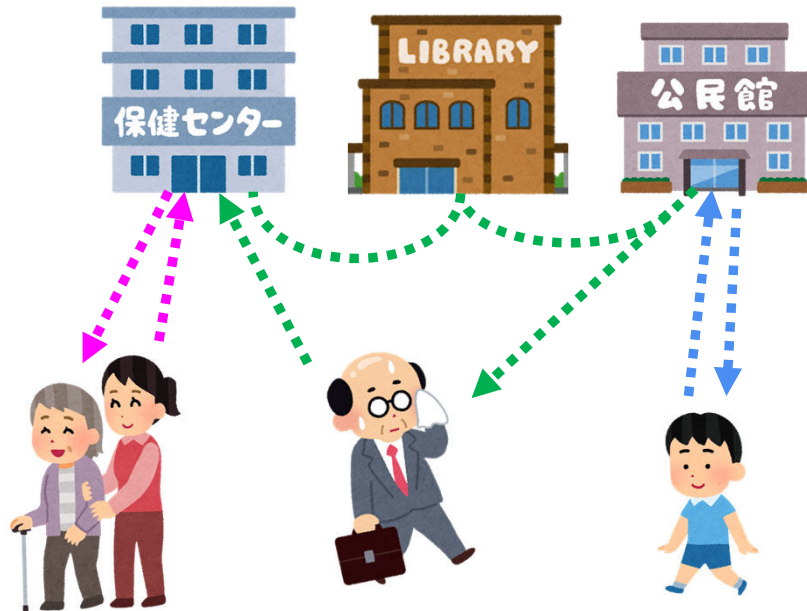


ワーク②
こんなことができたら
ワクワクする、行きたくなる

ワーク2

『こんなことができればワクワクする、行きたくなる』

これまでは・・・



- 他の施設を使っている人と
 出会う機会がない
- あちこち移動するのが大変

複数の機能をまとめると・・・

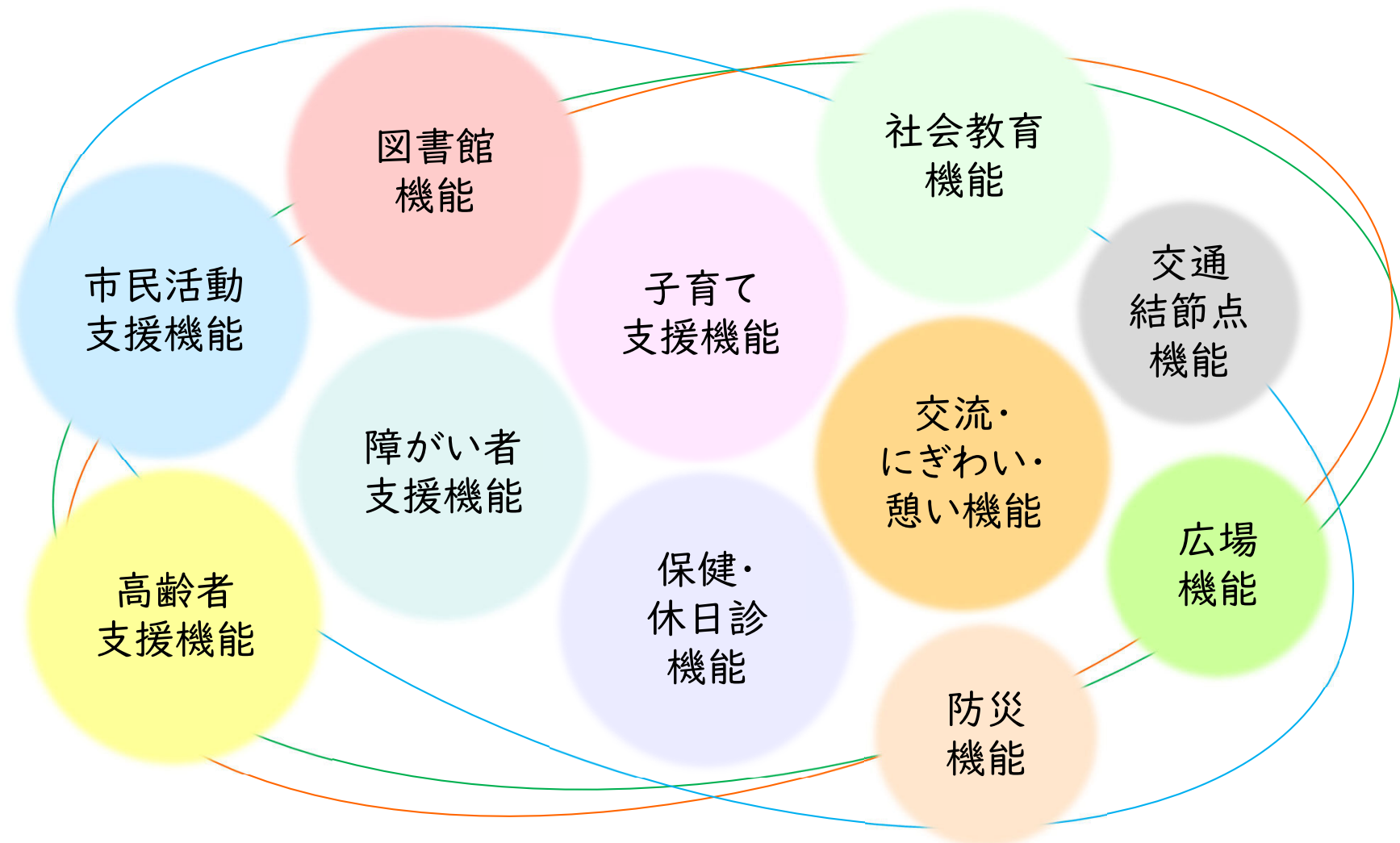


- ★いろいろな人と、自然に交流や
 にぎわいが生まれやすくなる
- ★一カ所で用事が済む
- ★スペースの効率化が図れる

ワーク2

『こんなことができたならワクワクする、行きたくなる』

現在想定している新たな複合施設に含める機能（案）



ワーク2

『こんなことができたならワクワクする、行きたくなる』

黄色の
付せん
を使います

・新しい複合施設で、**こんなことができたならワクワクする、
こんなことができたなら行きたくなる、アイデアを記入**

- ・「〇〇室」や「〇〇機能」ではなく、もう少し具体的に
- ・将来、誰かに、こういう使い方をしてほしいなあ、でもOK!

例えば…

趣味を通じて
同年代の人と
出会える場所が
あると嬉しい

子どもから
お年寄りまで
ゆっくりすごせる
場所がいい

参加型の
イベントが
できる広場
(例えば〇〇など)

最初に考える時間：**3分** 発表&意見交換：**15分**



休 憩



ワーク③
みんなの意見をまとめよう

ワーク3

『みんなの意見をまとめよう』

付せんに書かれた意見ひとつひとつが

新たな複合施設のコンセプトにつながるアイデア

になりますので、ワーク3ではそれらをまとめていきます。



マジックを使います

ワーク3

『みんなの意見をまとめよう』

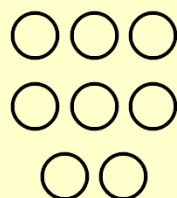
Step1 似た意見をキーワードで整理しよう

「遊び」で
まとめるのも
良いかなあ・・・



子育てしやすい空間

子どもと
遊べる
空間



他の
子どもと
の交流

「交流」で
まとめたほうが
良いかしら・・・



など

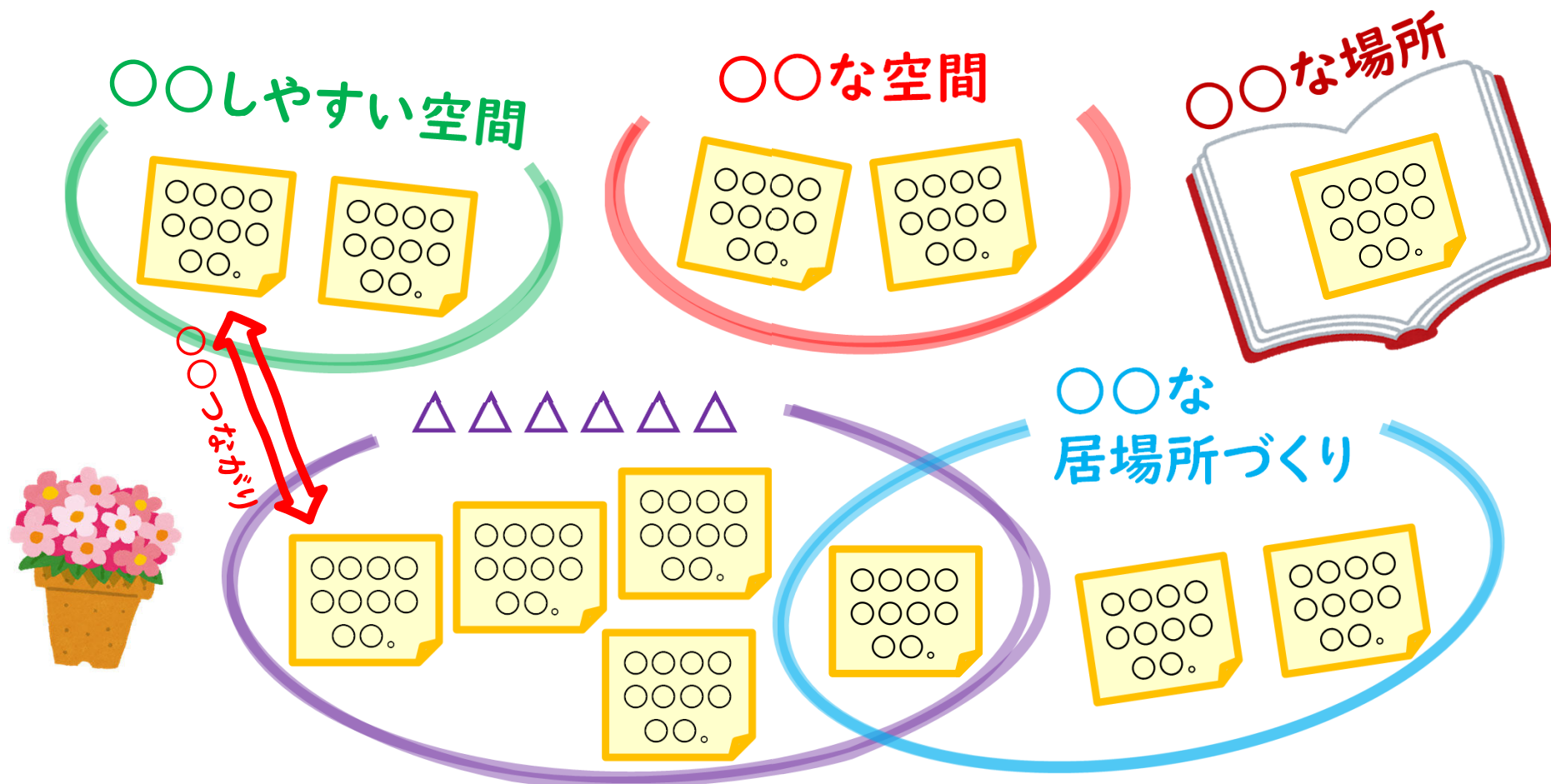
Step2 全体のキャッチコピーを考えよう

新しい複合施設で大切にしたいこと など

ワーク3

『みんなの意見をまとめよう』

〇〇が〇〇で〇〇な〇〇!!



イラストや装飾もOKです

意見交換とまとめ: 15分

発表

